

氏名 (生年月日) ^{ふじ}藤 ^{もと}本 ^し信 ^の乃 (昭和 52 年 4 月 4 日)

本 籍 愛 知 県

学 位 の 種 類 博 士 (医 学)

学 位 記 番 号 甲 第 5 2 6 号

学 位 授 与 の 日 付 平 成 3 1 年 3 月 2 2 日

学 位 授 与 の 要 件 学 位 規 則 第 4 条 第 1 項 該 当

学 位 論 文 題 目

Tentative diagnostic criteria and disease severity
classification for Castleman disease: A report of the
research group on Castleman disease in Japan
(キャッスルマン病の暫定的な診断基準と重症度分類)

論 文 審 査 委 員 主 査 石 崎 昌 夫

副 査 石 垣 靖 人

横 山 仁

論文審査結果の要旨

キャッスルマン病の診断基準と、その基準に沿った日本に多い iMCD の症例 142 例で重症度分類を提案した。

(1) 対象とした症例は、今まで検討報告されている症例数に比べて数が非常に多い。

(2) 発熱，肝脾腫，貧血といった臨床症状の頻度や 2 年生存率 86%が，文献的レビューによる報告とほぼ同程度であり，今回診断された対象集団は他報告の対象と比べても特に偏りがあるわけではないと思われる。

(3) 追加検討した最長 308 ヶ月間の観察において，生命予後は重症度分類に基づいていた。

(4) 使用した統計学的手法も妥当である。

それ故，本論文の結論は，今後のキャッスルマン病の診断と予後に対する重要な指標を提供したと考える。

以上により，本論文は博士(医学)の学位を授与するに値するものと認められる。

(主論文公表誌) Modern Rheumatology, 28(1), 161-167, 2018